

# きずな

2024 7 July

## 今号の題字

宮崎市立櫻中学校 3年

三輪 真幸さん



自律した生徒の育成を目指し  
地域と一体となつて取り組む櫻中

宮崎市立櫻中学校(田原誠一校長・生徒数647名)は、宮崎市の沿岸部に位置する大規模校です。校区内には大型ショッピングセンターや商業施設が多数あり、近年住宅も増えている地域です。

本校生徒会はスローガン「日々躍進  
吹かせ櫻の風 輝く未来を切り開け」を掲げ、校内での各委員会活動をはじめ、校区内の高齢者世帯を訪問し年賀状を届けたり、一ツ葉海岸を清掃したりというボランティア活動に積極的に取り組んでいます。また、ヒマワリを育てその種を福島へ送る活動も継続しています。

令和6年度も自主的な生徒会活動を進めながら、地域に愛される櫻中生を目指します。

【教頭 鶴丸夕子】

## CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会定期総会
- ③ 宮崎県PTA連合会役員紹介
- ④ 国内研修  
コラム「親がめ子がめ」
- ⑤ 日本PTA九州ブロック研究大会宮崎大会  
ロゴマーク募集
- ⑥ トピックス「えびの市立飯野中学校」  
編集後記



宮崎県PTA連合会  
ホームページ



編集・発行：宮崎県PTA連合会

発行責任者：森山 慎作

宮崎市旭1丁目3-10 婦人会館2階 Tel:0985(22)3081 FAX:0985(20)9443

<http://www.miyazakikenpta.com> E-mail: mken-pta@io.ocn.ne.jp

# 子どもを真ん中に、 共に学び、共に成長できる PTA活動を推進しよう

～家庭・学校・地域との連携・協働をとおして～

令和6年5月25日(土)宮崎観光ホテルにおいて、県内各地区の代表が出席し、宮崎県PTA連合会定期総会が開催されました。

森山会長はあいさつの中でPTAの歴史を振り返り、「存在意義・目的を再確認し、子どもたちのためだけではなく、大人の学びも含めた意義のある場にしたい」と述べました。

続いて、令和5年度の事業報告・決算報告並びに監査報告のあと役員改選では退任役員に感謝状の贈呈、新旧役員のあいさつが行われました。

また、昨年度に引き続き、「家庭教育の推進」「心の教育の推進」「子どもの健全育成活動の推進」「研修活動の推進」「家庭、学校及び地域社会等との連携・協力の推進」「広報活動の推進」の6つを活動目標に掲げ、家庭・学校・地域が一体となって、ポストコロナの時代に即応した活動を組織的に推進するとともに、あらゆる教育の課題に対して手を携えあって乗り越えていきたい。

さらに、PTAの任意加入等に係る問題に関しては、様々な情報に基づいて、県PTA連合会役員会・理事会やリーダー研修会等において研修や協議を深めています。

## 令和6年度 活動目標

- ①家庭教育の推進
- ②心の教育の推進
- ③子どもの健全育成活動の推進
- ④研修活動の推進
- ⑤家庭、学校及び地域社会等との連携・協力の推進
- ⑥広報活動の推進

案が承認されました。



## 基本方針

宮崎県PTA連合会は、保護者と教職員が一体となって不偏不党、中立公正を旨とする社会教育関係団体として、すべての子どもたちが安心して家庭で、学校で、地域で生活することができる環境づくりに努めることを目的とする。

市郡PTA(連絡)協議会(単位PTA)との連携を図るとともに、行政や関係諸団体と協議・研究を行い、子どもたちの健全育成とPTA会員の資質の向上及び本県教育の振興を図りたい。

また、会員一人一人がPTAの一員であるという当事者意識をもち、会員相互の信頼と協力のもと、家庭・学校・地域が一体となって、ポストコロナの時代に即応した活動を組織的に推進するとともに、あらゆる教育の課題に対して手を携えあって乗り越えていきたい。

さらに、PTAの任意加入等に係る問題に関しては、様々な情報を基に、県PTA連合会役員会・理事会やリーダー研修会等において研修や協議を深めています。

## 令和6年度 理事・監査委員

### 理 事

- |       |        |
|-------|--------|
| 山本 裕也 | 〈東諸県郡〉 |
| 井上 英彦 | 〈日南市〉  |
| 木原 一  | 〈北諸県郡〉 |
| 吉藤 勇生 | 〈小林市〉  |
| 大門 哲也 | 〈えびの市〉 |
| 川平 典生 | 〈西諸県郡〉 |
| 阿萬 一皓 | 〈西都市〉  |
| 三輪 隆之 | 〈児湯郡〉  |
| 本田 貴規 | 〈東臼杵郡〉 |
| 佐藤 尊文 | 〈西臼杵郡〉 |

### 教職員代表理事

- |       |       |
|-------|-------|
| 岩切 靖代 | 〈小学校〉 |
| 原田 昭彦 | 〈中学校〉 |

### 監 査 委 員

- |       |       |
|-------|-------|
| 太田 智章 | 〈日南市〉 |
| 齋藤 穎  | 〈小林市〉 |
| 安藝 隆典 | 〈西都市〉 |

## 令和6年度 感謝状贈呈者

- |       |              |
|-------|--------------|
| 赤池 智和 | 〈県P副会長・都城市〉  |
| 松本 祐子 | 〈県P副会長・宮崎市〉  |
| 中竹 佳奈 | 〈県P副会長・児湯郡〉  |
| 荒木 大介 | 〈県P副会長・延岡市〉  |
| 田代 好秀 | 〈県P副会長・えびの市〉 |
| 太田 智章 | 〈県P理事・日南市〉   |
| 齋藤 穎  | 〈県P理事・小林市〉   |
| 馬渡 隆博 | 〈県P理事・北諸県郡〉  |

- |       |               |
|-------|---------------|
| 芝田 和之 | 〈県P理事・西諸県郡〉   |
| 富永 健太 | 〈県P理事・東諸県郡〉   |
| 安藝 隆典 | 〈県P理事・西都市〉    |
| 金丸 孝博 | 〈県P理事・児湯郡〉    |
| 椎葉 辰徳 | 〈県P理事・東臼杵郡〉   |
| 菊池 健太 | 〈県P理事・西臼杵郡〉   |
| 田原 誠一 | 〈教職員代表理事・中学校〉 |
| 黒木 政信 | 〈県P前事務局長〉     |

令和6年度

# 宮崎県PTA連合会役員紹介



会長  
森山 慎作  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
二見 志信  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
竹原 英智  
(串間市PTA協議会)



副会長  
友碇 将徳  
(延岡市PTA連絡協議会)



副会長  
黒木 剣二郎  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
吉永 健一  
(都城市PTA連絡協議会)



副会長  
葛西 了一  
(日向市PTA協議会)

本年度、会長を務めさせていただきまます、宮崎西高附属中PTAの森山です。会員の皆様には、日頃よりPTA活動への積極的なご参加、並びに本連合会の活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度、私たちは「子どもを真ん中に、共に学び、共に成長できるPTA活動を推進しよう」と家庭・学校・地域との連携・協働をとおして、ローランに掲げ、すべての子どもたちが安心して生活し、伸び伸びと成長できる、そんな環境づくりを目指して、保護者・教職員・地域が一体となつて活動に取り組んでいけるよう努めています。

そして、各市郡協議会や単位PTAの活動を下支えし、まとまるごとに、よるスケールメリットを最大限に生かすと共に、目まぐるしく変化する時代に即したスピーディな対応で、皆様に必要とされる宮崎県PTA連合会となれるよう役員一同、一所懸命取り組んでまいります。何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちと向き合うことのできる環境づくりを考え、子どもと共に成長できる親の在り方を創造していくことで、保護者・教職員・地域が一体となり、子どもたちを育す。しない選択よりもできるようと考える子どもたちが続けることが、子どもたちにお手本を見せることになりますのではないかと思います。

いろいろと変化し続ける現状に対して、私たち大人が学び続けることが、子どもたちが利用するかとと思います。PTAの原点に立ち返り、その意義を再認識する良い機会だと考えます。

新しい時代の課題に向き合い、魅力あるPTAを目指して取り組んでいきたいと思います。

## 宮崎県PTA連合会は ケータイ・スマホ 夜9時 電源OFF運動 を推進しています。

- 子どもを守るネットモラル5か条
- ①学校や家庭でのルールを守ろう
  - ②メールやライン等で人の悪口や傷つくことは書かないようにしよう
  - ③人の住所や電話番号等の個人情報は書かないようにしよう
  - ④ケータイ・スマホは、夜9時になつたら電源を切ろう
  - ⑤何かトラブルがあったらすぐに相談しよう

- PTAにおいて様々な課題があるかとと思います。PTAの原点に立ち返り、その意義を再認識する良い機会だと考えます。
- インターネット接続機器における保護者の責任を認識しましょう。
- 困ったときは、みんなで話し合いましょう。
- 家庭内のルールを決めましょう。
- 私たちが考える本当のコミュニケーションは、「FACE to FACE」です。



児童生徒のソーシャルメディアの利用は「保護者責任」であると考えます。その利用に際し、宮崎県PTA連合会としての基本的な考え方を示し、学校や関係機関と連携してネットモラル・メディアリテラシー教育を推進します。

## ネットモラル・教育の推進

# 国内研修

沖縄県糸満市ならびに  
島尻郡渡嘉敷村

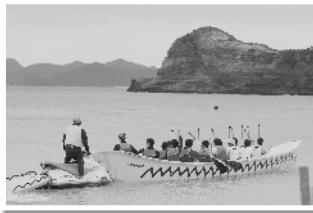
令和6年3月26日(火)～30日(土)  
主催 日本PTA全国協議会

## ニホン親がめ子がめ



### 挑戦することの大切さ

延岡市立西階中学校 永田 香乃



私はこの研修に参加したことで、出会うことのなかった全国の中学生と出会うことができ、普段できないような交流をしていく中で、自ら気付き、考え方や、たくさんのこと学ぶことができました。初めて会った人たちと一緒に交流をしていく中で、自ら気付いたことがとても大切だと思いました。いろんなことに挑戦し、共に協力しながら乗り越えていくことで、仲間と呼べる友だちができたことが、私にとっては一番の宝物になりました。

二日目の講話で、沖縄戦での悲惨な出来事を聞き、私は今この状況がどれだけ幸せなことなのかと実感しました。

学校に通えること、毎日ご飯が食べられること、当たり前だと思っていたこと全てが、決して当たり前ではないと思いました。両親はもちろん、学校や多くの支えがあつてからこそ、その当たり前に私はもっと感謝しなければいけないと思いました。

私が一番楽しみにしていた海洋研修では、シュノーケリングをしたり、初め

て見るエメラルドグリーンの海にとても感動しました。

夜にはキャンプファイヤーをしたり、初め

て会った人たちでしたのが、こ

んなにもきず

ばかりなので、とても緊張していました。

二つめは、コミュニケーションです。初めに行く場所で初めて出会う人たち

なが深まり、本当に来て良かったと思いました。

沖縄での五日間は、何事にもまず挑戦すること、人とのつながりはとても大切だと教えてくれました。少しの勇気とチャレンジすることで、私の未来が変わることだと。

最後に、この貴重な体験をさせていただいだ全般的な関係者の皆様に感謝したいと感じます。本当にありがとうございました。

### 国内研修で学んだこと

新富町立富田中学校 鶴田 緋

私は、決して当たり前ではないと思いました。両親はもちろん、学校や多くの支えがあつてからこそ、その当たり前に私はもっと感謝しなければいけないと思いました。

沖縄戦での悲惨な出来事を聞き、私は今この状況がどれだけ幸せなことなのかと実感しました。

学校に通えること、毎日ご飯が食べられること、当たり前だと思っていたこと

全てが、決して当たり前ではないと

思いました。両親はもちろん、学校や多

くの支えがあつてからこそ、その当たり前

に私はもっと感謝しなければいけない

と思いました。

私が一番楽しみにしていた海洋研修

では、シュノーケリングをしたり、初め

て見るエメラ

ルドグリーン

の海にとても感動しました。

夜にはキャン

プファイヤー

をしたり、初め

て会った人たちでしたのが、こ

んなにもきず

ばかりなので、とても緊張していました。

二つめは、コミュニケーションです。初

めに行く場所で初めて出会う人たち

なが深まり、本当に来て良かつたと思いました。

沖縄での五日間は、何事にもまず挑戦すること、人とのつながりはとても大切だと教えてくれました。少しの勇気とチャレンジすることで、私の未来が変わることだと。

最後に、この貴重な体験をさせていただいだ全般的な関係者の皆様に感謝したいと感じます。本当にありがとうございました。

三つめは、幸せについてです。研修四日目にあった活動で、幸せとは何か?と言ふ課題に触れました。紛争や戦争が世界にはたくさんいます。僕たちが当たり前にご飯を食べ、当たり前に家族や友だちと笑い合い、好きなことができる。そんな当たり前な生活の時間が、今この一瞬一瞬がどれだけ幸せなのかをあらためて知ることができます。

一つめは、集団行動です。集団行動は、不自由なイメージがあり、あまり好きではなくどちらかというと苦手でした。でも、様々な体験活動を通してみんなと協力し合ったり、助け合ったりして初めて集団行動の大切さに気付き、僕たちが生活していく上で必要なことだと感じました。

二つめは、コミュニケーションです。初めて行く場所で初めて出会う人たち

たが、勇気を出して声をかけてみるとみんな優しく接してくれ、一気に緊張感が解けました。方言や文化、生まれ育った環境が違う人たちと分かれ合うためには、余裕をもつて相手の話を聞き、相手を理解することができます。自分がコミュニケーションをとるには大切であると分かったので、今までの自分にプラスにできる力を発見できました。

三つめは、幸せについてです。研修四日目にあった活動で、幸せとは何か?と言ふ課題に触れました。紛争や戦争が世界にはたくさんいます。僕たちが当たり前にご飯を食べ、当たり前に家族や友だちと笑い合い、好きなことができる。そんな当たり前な生活の時間が、今この一瞬一瞬がどれだけ幸せなのかをあらためて知ることができます。

私は、PTAで10年間、執行部と専門部で活動させていただきましたが、PTAを取り巻く環境も大きく変化してきました。ここ数年は、どのように人とながつてPTA活動を維持していくべきのかを迷いました。しかし、「この状況をどう活かすのか」と考える作業が、結果として自分自身の大きな成長にもつながったのだと思います。そのためにこれまでの経過が与えられたのだと心底思います。

こうなれたのも、周りで支えてくださった役員の皆様、保護者の皆様、先生方、地域の方々、そして私たちの宝物である子どもたちのおかげです。PTA活動を通して得られるものは数えきれないほどあり、学校だけでなく地域の方々からもたくさん温かさをいただきました。感謝という言葉だけでは足りないくらいの大感謝です。

本当にありがとうございました。

たが、勇気を出して声をかけてみるとみんな優しく接してくれ、一気に緊張感が解けました。方言や文化、生まれ育った環境が違う人たち



### 活かし方の工夫

都城市立高城小学校 前PTA会長

野崎 優子

昨年度まで、以前のような活動ができなくなり、試行錯誤の日々が続きました。今は、いつの間にか手探りで考えることに慣れてくれました。活動できない理由が複雑であるが故、簡単だと思っていたことでさえ伝えることが難しく、言葉選びにはエネルギーを注いできました。

私は、PTAで10年間、執行部と専門部で活動させていただきましたが、PTAを取り巻く環境も大きく変化してきました。ここ数年は、どのように人とながつてPTA活動を維持していくべきのかを迷いました。しかし、「この状況をどう活かすのか」と考える作業が、結果として自分自身の大きな成長にもつながったのだと思います。そのためにはこれまでの経過が与えられたのだと心底思います。

こうなれたのも、周りで支えてくださった役員の皆様、保護者の皆様、先生方、地域の方々、そして私たちの宝物である子どもたちのおかげです。PTA活動を通して得られるものは数えきれないほどあり、学校だけでなく地域の方々からもたくさん温かさをいただきました。感謝という言葉だけでは足りないくらいの大感謝です。

本当にありがとうございました。



最後に、この研修で様々な体験や活動、グループでの話し合いを通して、仲間の大切さやルール・マナーの重要性、誠実に行動することの意味を理解し、最後まで和気あいあいとした雰囲気で無事終われたのは、研修に関わってくださった皆様、現地の方たちの協力のおかげだと思います。充実した素晴らしい時間を過ごせたことに感謝していました。



# 第71回日本PTA九州ブロック研究大会

# 宮崎大会

## ロゴマーク募集!



(参考) 2016年みやざき大会ロゴマーク

**1 目的**

宮崎県PTA連合会では、令和8年度に開催予定の研究大会を盛り上げるとともに、宮崎県PTA連合会の組織としての一体感を高めるためにロゴマークを募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

**2 募集方法**

- (1)県内の全小・中学生に公募し、その中から採用します。
- (2)作品は、本人の創作、未発表のものに限ります。  
線は濃くかき、原画には色を塗ってください。
- (3)入賞作品には、専門家による一部修正が入る場合があります。
- (4)公募期間は、令和6年8月26日(月)～令和6年9月13日(金)です。
- (5)応募用紙は、上質紙(A4)とし、宮崎県PTA連合会ホームページからダウンロードできます。  
宮崎県PTA連合会宛てに郵送してください。

**3 採用**

応募原画の中から、1点を宮崎県PTA連合会役員会で決定します。

採用者には、図書券(1万円)を進呈します。

**4 公表**

採用者とデザインは宮崎県PTA新聞「きずな」で公表します。

**郵送先**

住所 〒880-0803  
宮崎市旭1丁目3番10号 婦人会館2F  
宮崎県PTA連合会

電話 (0985) 22-3081

## 第69回日本PTA九州ブロック研究大会



## 長崎大会

学びを実践へ！

～集まろうで 語り合おうで やってみよう～

## 分科会

令和6年10月26日(土)

出島メッセ長崎

## 全体会

令和6年10月27日(日)

出島メッセ長崎

## 第72回日本PTA全国研究大会



## 川崎大会

ウェルビーイングの実現を、川崎の地から  
～活かそう「縁」の力～

## 1日目

令和6年8月23日(金)

川崎市とどろきアリーナ

## 2日目

令和6年8月24日(土)

川崎市とどろきアリーナ

## information

・令和6年度収支予算

・令和6年度改選

・令和5年度事業報告

・令和5年度収支決算・監査報告

・令和6年度基本方針・事業計画

令和6年5月25日(土)

## 〔協議内容〕

## 宮崎県PTA連合会 定期総会

・令和6年度努力目標・事業計画・予算

・佐賀大会決算報告  
・令和6年度役員の選出

・第68回九州ブロックPTA研究大会

・令和5年度事業・決算・監査報告

## 〔協議内容〕

令和6年6月14日(金)

## 九州ブロックPTA協議会 定期総会

- ・令和5年度事業報告
- ・令和6年度理事及び監事の選任
- ・感謝状贈呈

令和6年6月19日(水)

## 〔協議内容〕

## 日本PTA全国協議会 定時総会

# 志を高く

～常に飯野魂（おそれない心　ねばりぬく心　いたわる心）を胸に～

## 【えびの市立飯野中学校】（黒葛原　武校長　生徒数195名）

飯野中学校は、1947年に開校し、翌年に飯野青年学校の校地・校舎があつたこの場所に移転されました。開校と同時にできた校章は「飯中」を囲む「稻穂」がデザインされています。

古くから米の産地である飯野を象徴し、実るほど頭を垂れる稻穂のように、人間性豊かな生徒の成長を願う気持ちが込められています。鉄山・大平・高野分校の閉校と、大河平中学校との統合を経て、1969年に現在の飯野中学校になりました。

生徒玄関には「飯野魂」の記念石碑が鎮座していますが、これは「おそれない心　ねばりぬく心　いたわる心」の精神で、毎日この石碑に見守らながら生活しています。



「飯野魂」石碑



飯野中学校校章

くこととなりました。

1968年「えびの地震」や、2021年豪雨による浸水などの教訓を生かすために、各自治会単位で行われる防災訓練等には、生徒や保護者に対して学校からも参加を啓発することの必要性を感じました。

### 小中高PTA・生徒による門松づくり



門松づくり

毎年12月に、小中高合同で門松を作っています。竹や植栽は地域の方に提供していただき、竹を切って割るところから始め、慣れない工具を精一杯使つて製作に励みました。最近はのこぎりやなたなどを家庭で見かけなくなりましたが、こういった機会に手工具を使うのも勉強です。

作業後は、飯野中の先輩PTAが調理してくださいた「水餃子」「焼きそば」がふるまわれ、精一杯作業した後のごちそうは特別美味しかったです。

飯野地区小中高一貫教育「あいさつ運動」

飯野地区小中高一貫教育の目標は「ふるさとを愛し、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成」です。平成15年に文科省の指定を受け、実践研究も10年を超えました。

あいさつ運動は、一貫教育の「徳」の向上部会の主催で、年間2回行われます。各学校の代表児童生徒が、朝から正門に立つて元気よくあいさつをしています。

地域ぐるみで防災意識を高める

本校では年3回学校運営協議会を開催しています。その中で、能登地震や交通事故等を含め、あらためて生徒の安心・安全な生活の確保について考えていくこと、地域においても引き続き、生徒を見守っています。

### 地域学校協働活動支援委員による授業支援

本校では、専門的な知識や技能を有する地域人材を授業で積極的に活用しています。国語では、県の習字コンクールに全員挑戦するために、JJA女性部長の松永亮子さ

んと地域学校協働

活動支援員に支援をいただいているます。美術では、日本習字を専門にされている宮田慶子

さんによる水墨画の授業支援を、家庭では「地域素材を使つた調理」と題して、JAえびの市女性部の協力を得ながら調理実習を行いました。



東京ディズニーシーの新エリアオープンを心待ちにしていた子どもたち。我が家では毎日のように情報をチェック中。こんなに見ていたら、感動が減るのではないか？：いつか行ける日を楽しみにしながら過ごしていくつもりです。

田中 西村

本校では年3回学校運営協議会を開催しています。その中で、能登地震や交通事故等を含め、あらためて生徒の安心・安全な生活の確保について考えていくこと、地域においても引き続き、生徒を見守っています。

地域学校協働活動支援委員による授業支援

本校では、専門的な知識や技能を有する地域人材を授業で積極的に活用しています。国語では、県の習字コンクールに全員挑戦するために、JJA女性部長の松永亮子さ



朝のあいさつ運動

【教頭　谷口勇人】

令和6年度編集委員  
編集長

田中 泰子（大塚中）

平田 美名子（東大宮小）

西村 明子（宮崎西中）

田ノ上 久美子（住吉南小）